

第3章 試験研究課題

重点テーマにおける具体的な研究課題を次のとおり設定します。

1 生産性向上

- | | |
|-------------------------------|------------|
| 1-1 スマート農業技術に適した新品種・新技術の開発 | 農業総合研究センター |
| 1-2 生産性と収益性を向上させる革新的栽培技術の確立 | 農業総合研究センター |
| 1-3 生産性向上に向けた家畜衛生対策の確立 | 県央家畜保健衛生所 |
| 1-4 スマート農業技術等を活用した家畜生産管理技術の確立 | 畜産酪農研究センター |
| 1-5 地域資源の有効活用による耕畜連携モデルの確立 | 畜産酪農研究センター |
| 1-6 生産性を向上させる新たな養殖技術の開発 | 水産試験場 |

2 気候変動への対応

- | | |
|-----------------------------------|------------|
| 2-1 気候変動に伴う栽培環境の変化に対応した新品種・新技術の開発 | 農業総合研究センター |
| 2-2 夏季の高温に対応した農作物安定生産技術の開発 | 農業総合研究センター |
| 2-3 気候変動に対応した持続性の高い畜産経営の確立 | 畜産酪農研究センター |
| 2-4 水産資源の持続的な活用に向けた温暖化への適応技術の開発 | 水産試験場 |

3 環境との調和

- | | |
|------------------------------|------------|
| 3-1 環境負荷低減と収益性を両立する生産技術の開発 | 農業総合研究センター |
| 3-2 有機農業の拡大に資する技術の開発 | 農業総合研究センター |
| 3-3 持続可能な畜産経営のための環境負荷低減技術の開発 | 畜産酪農研究センター |
| 3-4 自然との共生に向けた魚類の生息環境改善技術の確立 | 水産試験場 |

4 ブランド力向上

- | | |
|-----------------------------------|------------|
| 4-1 本県農業の生産基盤を支えるオリジナル品種の開発 | 農業総合研究センター |
| 4-2 100年続く「いちご王国・栃木」を実現するいちご品種の開発 | 農業総合研究センター |
| 4-3 地域畜産物のブランド価値を支える生産技術の確立 | 畜産酪農研究センター |